

畑作技術情報

発行 令和8年7月10日

第7号

たいせつ農業協同組合

営農部 農産販売課

本所 営農センター 57-2357

支所 営農センター 87-4111

秋播き小麦の収穫について

本年の秋播き小麦の生育は、平年に比べ4日程度早い生育となっております。7月7日に秋播き小麦作付圃場よりサンプルを採取し、水分測定による刈取り適期調査を実施したところ、生育の早いほ場では7月19日頃から収穫適期（子実水分28%以下）になる見込みとなっております。ただし、圃場によってはさらに生育が早い場合もございますので、各営農センター、またはライスセンターに設置しております水分計にて、こまめに水分を測って刈取り適期を見極めましょう。

《各ほ場の測定結果》

水分測定ほ場	穂サンプル		子実水分	成熟期	刈取り適期
	生重量	乾燥重量			
①（9線22号付近）	15.9	8.7	45.43738200	7月12日	7月21日
②（16線15号付近）	17.7	9.5	46.16252822	7月13日	7月21日
③（12線10号付近）	20.4	10.8	47.11067581	7月13日	7月22日
④（19線13号付近）	18.1	10.0	44.74557522	7月12日	7月20日
⑤（5線17号付近）	16.6	9.3	43.73493976	7月11日	7月19日
⑥（2線11号付近）	21.2	12.0	43.42291372	7月11日	7月19日

《子実水分の判定方法》

	子実水分	爪による判定	歯による判定
黄熟中期	35%	指先で押しつぶすことはできないが、爪では容易にちぎることができる	前歯で抵抗なく噛み切れる
黄熟後期	30%	爪でちぎることはできるが、若干抵抗を感じる	前歯で噛み切ることはできるが、若干抵抗を感じる

《ライスセンター》

- ・受入開始日 令和8年7月13日（月）
- ・受入時間 午前9時～午後6時まで
※午後6時までに工場に到着できない場合はライスセンターに連絡願います。
- ・搬入方法 ダンプ・ハードコンテナ
ハードコンテナの貸出日 7月13日（月）より
麦搬入伝票（昨年と同じ）に必要事項を記入後搬入願います。
ハードコンテナの方は、コンテナカードにも記入願います。
- ・刈取水分 生麦：28.0%以下
乾麦：11.5%以下
- ・自主仕分 倒伏した麦については別刈りし、搬入時に申告してください。
（石混・土混・そば混・異品種混麦など）
なまぐさ黒穂病の被害防止のため、圃場や刈取後に生臭いにおいがあつた場合には、お知らせください。

休息をとりながらこまめに水分補給をし、農作業事故に十分注意しましょう。